

SYSTEM SOFTWARE **K**



KIP タッチパネル操作ガイド

目次

1. 概要	3
2. 特長	3
3. 機能	4
3.1 ホーム画面	4
3.2 モノクロコピー / スキャン / プリント	8
3.2.1 モノクロコピー	8
3.2.2 モノクロスキャン	15
3.2.3 モノクロプリント	20
3.2.4 その他ボタン	26
3.3 カラーコピー / スキャン / プリント	29
3.3.1 カラーコピー	29
3.3.2 カラースキャン	36
3.3.3 カラープリント	41
3.3.4 その他ボタン	46
3.4 ジョブ情報	49
3.4.1 ジョブキュー画面で使用するボタン	50
3.4.2 ジョブ履歴画面 画面で使用するボタン	52
3.5 アカウンティング	53
3.6 ガイド / ヘルプ	54
3.6.1 操作ガイドの表示	55
3.6.2 ヘルプ画面	56
3.7 設定内容	59
4. Mailbox を作成する	71

目次

5. ゲストプリンターを設定する	73
6. テンプレート	75
6.1 テンプレートを作成する	75
6.2 テンプレートを使用する	77
6.3 特定のテンプレートをデフォルトとして使用する	79

注意

ソフト変更や使用されているバージョンにより、本書のイラストや記載事項が、実際の表示と一部異なる場合がございます。ご了承ください。

1. 概要

KIP System K プリンター / 複写機 / 複合機では、マルチタッチパネル画面を操作（スワイプ、回転、タップなど）することで、コピー / プリント / スキャンをおこなうことができます。

オートスタート、プリセットによる設定作業の簡略化、タッチパネル画面に表示される操作ガイドやリアルタイムプレビューなど作業を円滑に行う機能が豊富に搭載されています。

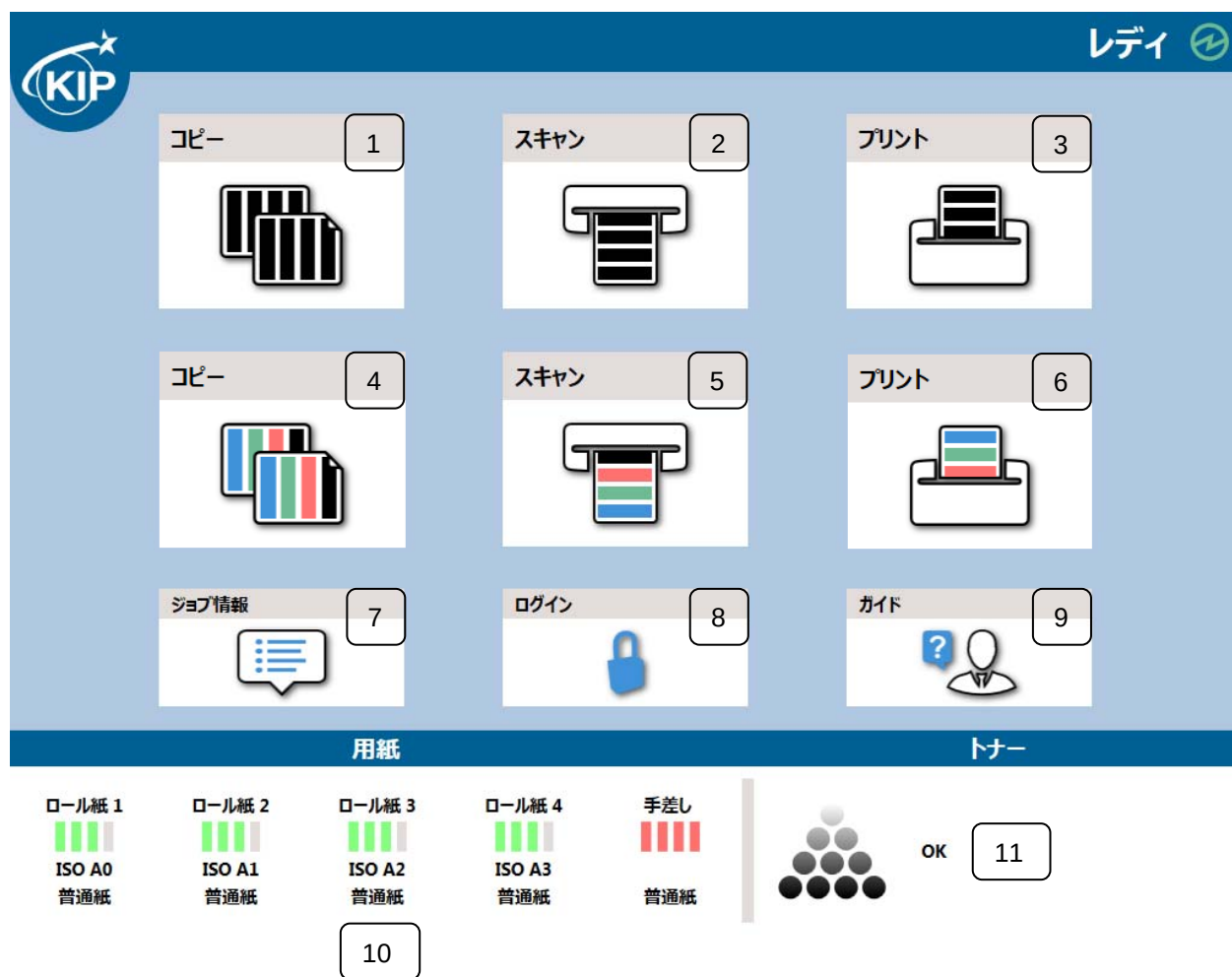
2. 特長

- (1) 直観的な画面による簡単な操作。
- (2) 作業者の視線に合わせて、見やすい角度に調整することが可能です。
- (3) モノクロプリント / コピー / スキャン、フルカラープリント / コピー / スキャンが可能です。
- (4) タッチパネルでスワイプ、ピンチ、スプレッド、回転操作によるプレビュー操作が可能です。
- (5) USBメモリー、各種クラウドサービス、ローカルMailboxから直接プリントすることができます。
- (6) タッチパネル画面上にフルカラーの操作ガイドを表示します。
- (7) 統合プリントプレビュー機能。
- (8) タッチパネル画面上でセットコピーの編集が可能です。
- (9) プリント、スキャンの並列処理が可能です。
- (10) ジョブ（印刷待ち、印刷済み）キュー管理機能。
- (11) KIP ジョブアカウンティングによる使用状況の統合管理機能。
- (12) KIP Cost Centerアプリケーションを使用したコスト計算処理に対応。

3. 機能

メイン画面には、使用できるタブ全てが表示されます。

3.1 ホーム画面



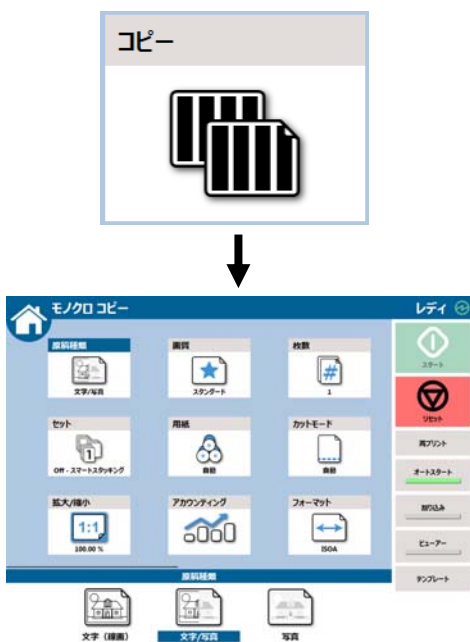
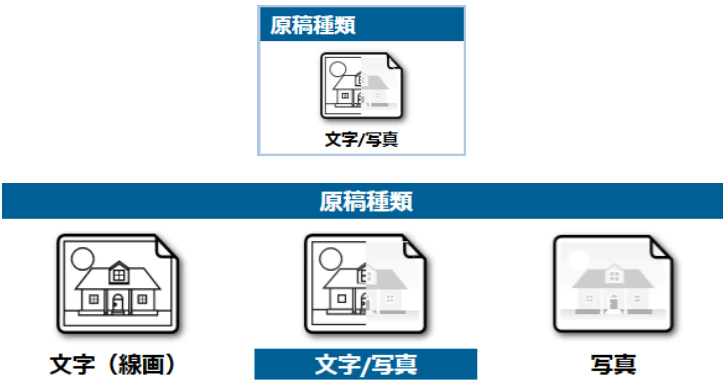
構成	機能
1. モノクロコピー	コピー  KIP System K複写機 / 複合機によるモノクロコピーをおこないます。 (詳細は、「3. 2. 1 モノクロコピー」を参照してください。)
2. モノクロスキャン	スキャン  KIP System K複合機のスキャナーを使用してモノクロスキャンをおこないます。 ローカルMailBox、ネットワーク、USBメモリー、SMB、FTP (詳細は、「3. 2. 2 モノクロスキャン」を参照してください。)
3. モノクロプリント	プリント  タッチパネル操作により、直接KIP System Kプリンター / 複合機でモノクロプリントをおこないます。 (詳細は、「3. 2. 3 モノクロプリント」を参照してください。)
4. カラーコピー	コピー  KIP System K カラー複写機 / 複合機によるカラーコピー、または、複合機のスキャナーを直接ネットワーク上のプリンターに転送することでカラーコピーをおこないます。 (詳細は、「3. 3. 1 カラーコピー」を参照してください。)

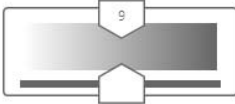
構成	機能
5. カラースキャン	スキャン  KIP System K 複合機のスキャナーを使用してカラースキャンをおこないます。 (詳細は、「3.3.2 カラースキャン」を参照してください。)
6. カラープリント	プリント  タッチパネル操作により、直接KIP System K カラープリンター / 複合機、またはネットワーク上のプリンターに対してカラープリントをおこないます。 (詳細は、「3.3.3 カラープリント」を参照してください。)
7. ジョブ情報	ジョブ情報  ジョブキュー画面を開きます。
8. ログイン	ログイン  作業者が特定のユーザーとして認証をおこないます。 ⚠ 注意 ユーザー認証をおこなわないと実行できない操作もあります。 参考 モノクロモデルで、ゲストプリンターがKIP カラープリンターに設定されている場合は、右のような表示になります。  でゲストプリンターにログインするか、モノクロプリンター（自身）にログインするかを切り替えます。 「5. ゲストプリンターを設定する」も参照してください。 アカウンティング  Service  Service  

構成	機能
9. ガイド	ガイド  操作ガイドやヘルプ画面を表示します。
10. 用紙	ロール紙 1  ISO A0 普通紙 ロール紙 2  ISO A1 普通紙 ロール紙 3  ISO A2 普通紙 ロール紙 4  ISO A3 普通紙 手差し  普通紙 KIPプリンター / 複写機 / 複合機にセットされている用紙の選択ができます。
11. トナー	モノクロプリンターの場合 トナー  75% KIPプリンター / 複写機 / 複合機のトナー残量を25%刻みで表示します。 (25%刻みで残量を表示しない機種もあります。) カラープリンターの場合 トナー  100% - Cyan  100% - Magenta  75% - Yellow  100% - Black KIPプリンター / 複写機 / 複合機の各色のトナー残量を25%刻みで表示します。 参考 トナーアイコンの領域を押すと、プリンターの状態を表すイラストが表示されます。 ヘルプ ステータス  レディ

3.2 モノクロコピー / スキャン / プリント

3.2.1 モノクロコピー

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[コピー (モノクロ)]を押します。	
2	原稿種類 - 文字（線画）－ 線画の原稿に使用します。 - 文字・写真－ 線画と写真の両方を含む原稿に使用します。 - 写真－ 写真原稿に使用します。	

手順	操作内容	画面
3	画質 手動で画質の調整を行います。 - スレッシュホールドー原稿の線や画像の強調度合いを調整します。 - 地肌ー有効にすると、地肌を検出して自動的に取り除く処理を行います。 - シャープネスー荒い線や写真をスムーズにします。 - ゴミ取りー有効にすると、ゴミ（孤立点）を検出して、自動的に取り除く処理を行います。 参考 原稿種類が、文字（線画）の場合に有効になります。  文字（線画）	画質  カスタム  スレッシュホールド  地肌  地肌  シャープネス  ゴミ取り  ゴミ取り
4	部数 コピー部数を設定します。	枚数  1 参考   20 を押すと、数字キーパッドが表示され、直接部数を入力することができます。

手順	操作内容	画面
5	セット プリントが出力される順序を設定します。 - 部単位でプリント 部単位でプリントをする、しないを選択します。 - スマートスタッキング 排出方向に関わらず、常に一番上が1枚目のプリントになるようにプリンターが出力する順番を決めます。 - 昇順 1枚目, 2枚目, 3枚目を順番にプリントします。 - 降順 3枚目, 2枚目, 1枚目の順でプリントします。 - 同時プリント スキャンと同時にスキャンしたイメージをプリントします。 - セット編集 プリントする前に、順番変更や不要なスキャンデータの削除（ゴミ箱にドラッグ）などの編集作業を行うことができます。	
6	用紙 コピーに使用する用紙を選択します。 - 自動 - System Kコントローラーが適したロール紙を自動的に選択します。 - 手動選択 - 使用するロール紙を直接選択します。 - 手差し - 手差しトレイにセットしたカット紙を使用します。 (その際、カット紙のサイズを指定します。)	

手順	操作内容	画面
7	カットモード 自動、スタンダード、カスタムの3種類あります。 - 自動—原稿の長さに合わせてカットします。 - スタンダード—セットされているロール紙幅に合った長さでカットします。 - カスタム—セットされているロール紙を選択し、カット長を選択します。"切替え"ボタンを押すと、任意の長さのカット長を入力することができます。	
8	拡大 / 縮小 コピー倍率を指定します。 (プリセットで定義されている倍率を選択する、もしくは値 (%) を入力します。)	

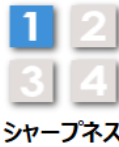
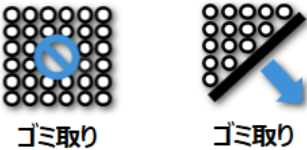
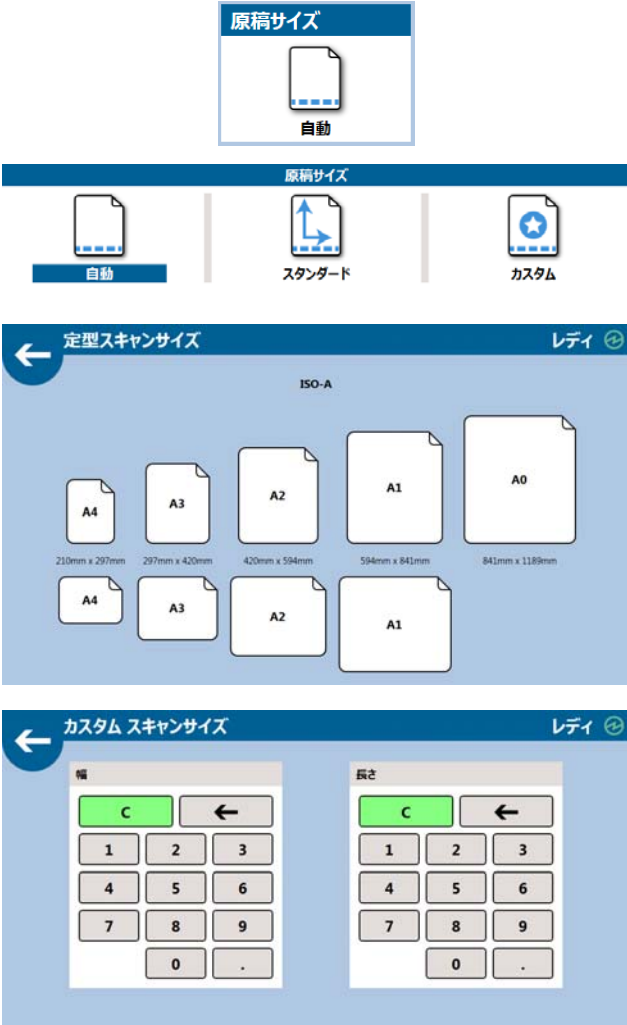
手順	操作内容	画面
9	仕上げ 出力した紙をどのように処理するかを指定します。 - 自動 – 既定の排紙方法を使用します。 - 上部排紙 – 上部トレイに排紙します。 - 後部排紙 – 後方（トレイ / スタッカーなど）に排紙します。 - 折り（折り機接続時のみ） – 折り機に出力した紙を搬送して、指定した紙折りをおこなうよう指示します。	
10	フォーマット 原稿幅に合わせて系列サイズを選択します。	
11	回転 スキャン画像を回転してプリントします。	
12	保存設定 コピー時にスキャナーで取り込んだ画像を、そのままファイルとして保存します。（保存先となるMailbox / USBを選択します。） 参考 Mailboxは、System Kコントローラーの設定画面で作成します。	

手順	操作内容	画面
13	アカウントिंग Project, Department情報を入力します。 主に使用量の集計・管理目的で、使用します。	 
14	印刷品質 コピー品質を指定します。 - ドラフトースキャン時の解像度を下げて、高速コピーをおこないます。 - 標準—標準的なスキャン解像度で、コピーをおこないます。 - 高品質—スキャン時の解像度を上げて、コピーをおこないます。	 
15	ミラー スキャン画像を鏡像（左右反転）にしてプリントします。	 
16	白黒反転 スキャン画像を白黒逆にしてプリントします。ネガ原稿や青焼き原稿に使用します。	 

手順	操作内容	画面
17	余白 用紙先端・後端の余白長を調整します。	余白  自動 余白  LE=2 TE=3 参考  先端余白 後端余白 先端余白または後端余白を押すと、数字キーパッドが表示されますので、そのまま値を入力してください。 (余白ボタンに、設定した余白長が表示されます。)
18	スタンプ スタンプ処理をしてプリントします。 参考 スタンププリセットの設定は、KIP PrintPRO.netでおこないます。	スタンプ  スタンプなし スタンプ  スタンプなし Confidential Demo
19	傾き補正 斜めになってしまったスキャン画像を補正してプリントします。	傾き補正  Off  Off On

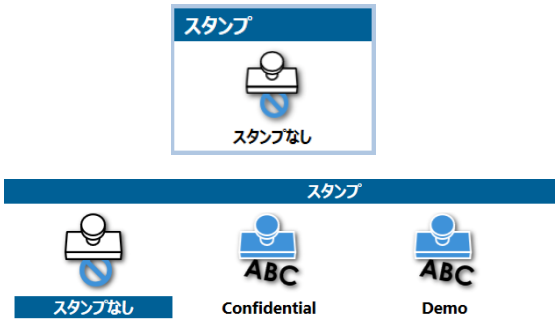
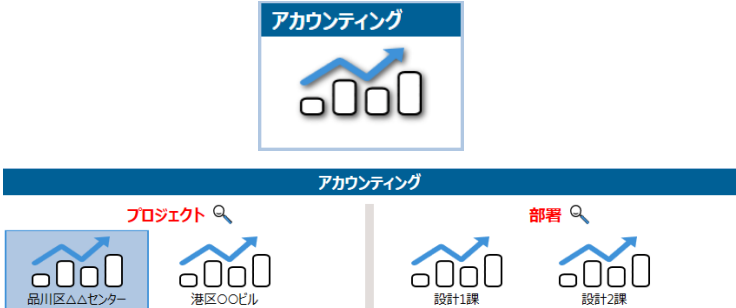
3.2.2 モノクロスキャン

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[スキャン (モノクロ)]を押します。	
2	原稿種類 - 文字（線画）－ 線画の原稿に使用します。 - 文字・写真－ 線画と写真の両方を含む原稿に使用します。 - 写真－ 写真原稿に使用します。	
3	画質 手動で画質の調整を行います。 - スレッシュホールドー原稿の線や画像の強調度合いを調整します。 - 地肌－有効にすると、地肌を検出して自動的に取り除く処理を行います。 次項へ続く	

手順	操作内容	画面
3	- シャープネス—荒い線や写真をスムーズにします。 - ゴミ取り—有効にすると、ゴミ（孤立点）を検出して、自動的に取り除く処理を行います。 参考 原稿種類が、文字（線画）の場合に有効になります。  文字（線画）	 シャープネス  ゴミ取り ゴミ取り
4	原稿サイズ - 自動—自動的に原稿の大きさを検出します。 - スタンダード—標準的なサイズと向きを選択します。 - カスタム—原稿の幅と長さを直接入力します。	

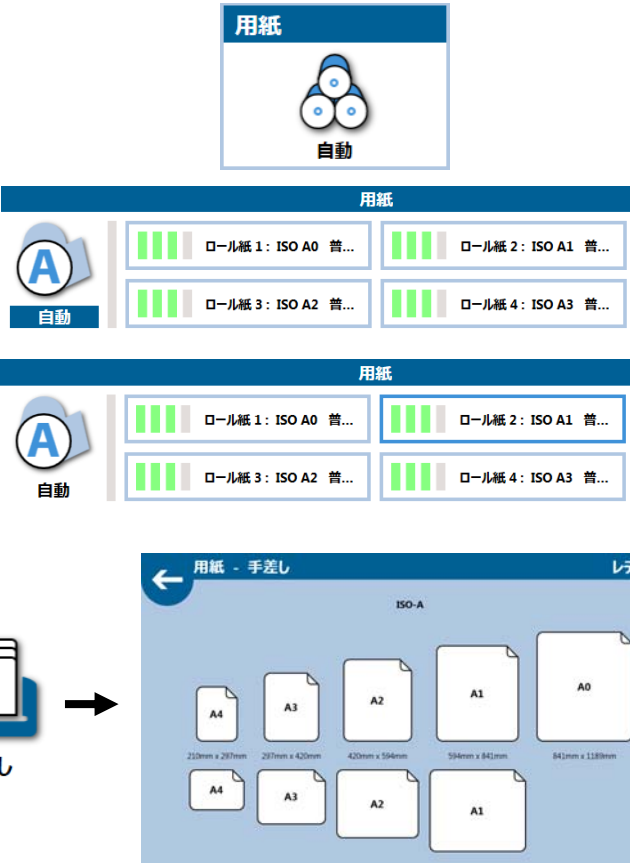
手順	操作内容	画面
5	ファイル形式 ファイルの保存形式及びマルチページで保存するかどうかを指定します。 - TIFF－TIFF形式 - PDF－PDF形式 - PDF/A－PDF/A形式 - DWF－DWF形式 - CAL-G4－CAL-G4形式 - PDF-LZW－PDF-LZW形式 - マルチページOn/Off－ マルチページスキンの切り替え	
6	DPI 解像度（200、300、400、600DPI）を選択します。	
7	回転 スキャン画像を回転して保存します。	
8	保存先 保存先となるMailbox（またはUSBメモリー）を選択します。ボタンには、保存先として選択されているMailboxが表示されます。 参考 MailboxはSystem Kコントローラーの設定画面で作成します。	

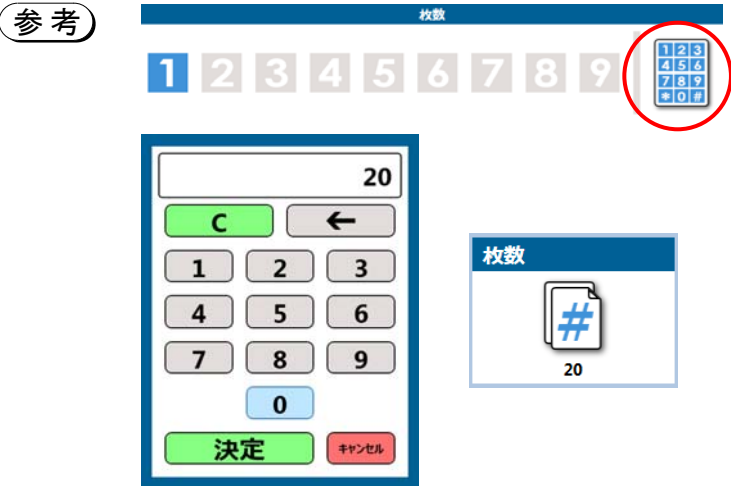
手順	操作内容	画面
9	保存設定 スキャン画像を保存する時のファイル名およびカウント値を設定します。 参考 デフォルトでファイル名はscan0001になります。 リセットボタンでデフォルト設定に戻ります。	
10	フォーマット 原稿幅に合わせて系列サイズを選択します。	
11	ミラー スキャン画像を鏡像（左右反転）にして保存します。	
12	白黒反転 スキャン画像を白黒逆にして保存します。 ネガ原稿や青焼き原稿に使用します。	
13	傾き補正 斜めになってしまったスキャン画像を補正して保存します。	

手順	操作内容	画面
14	スタンプ スタンプ処理をしてプリントします。 参考 スタンププリセットの設定は、KIP PrintPRO.netでおこないます。	
15	余白 用紙先端・後端の余白長を調整します。	 参考  先端余白または後端余白を押すと、数字キーパッドが表示されますので、そのまま値を入力してください。 (余白ボタンに、設定した余白長が表示されます。)
16	アカウンティング Project, Department情報を入力します。 主に使用量の集計・管理目的で、使用します。	

3.2.3 モノクロプリント

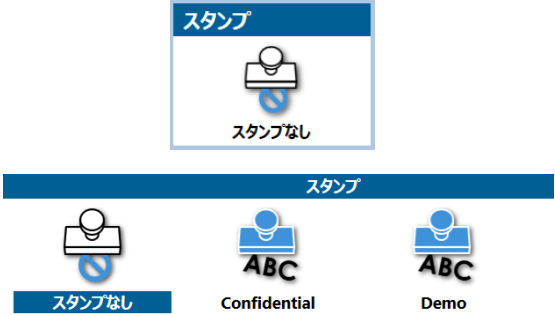
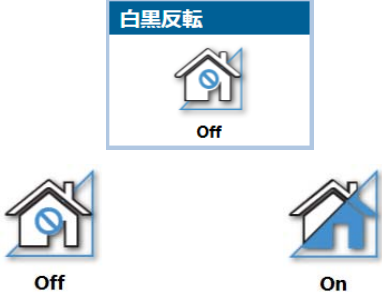
手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[モノクロプリント]を押します。	
2	[ファイルの追加]ボタンを押します。	
3	プリント対象のファイルが保存されている場所（MailboxまたはUSBメモリー）を選択します。	
4	プリント対象のファイルを選択して、[開く]を押します。	

手順	操作内容	画面
5	選択したファイルのプレビューが表示されます。	
		参考 区切り位置を移動することで、プレビュー領域を大きくしたり小さくしたりすることができます。 
6	用紙 プリントに使用する用紙を選択します。 - 自動—System Kコントローラーが適したロール紙を自動的に選択します。 - 手動選択—使用するロール紙を直接選択します。 - 手差し—手差しトレイにセットしたカット紙を使用します。 (その際、カット紙のサイズを指定します。)	

手順	操作内容	画面
7	部数 コピー部数を設定します。	 参考  を押すと、数字キーパッドが表示され、直接部数を入力することができます。
8	セット プリントが出力される順序を設定します。 - 部単位でプリント 部単位でプリントをする、しないを選択します。 - スマートスタッキング 排出方向に関わらず、常に一番上が1枚目のプリントになるようにプリンターが出力する順番を決めます。 - 昇順 1枚目, 2枚目, 3枚目を順番にプリントします。 - 降順 3枚目, 2枚目, 1枚目の順でプリントします。 - セット編集 プリントする前に、順番変更や不要なスキャンデータの削除（ゴミ箱にドラッグ）などの編集作業を行うことができます。	  

手順	操作内容	画面
9	拡大 / 縮小 印刷倍率を指定します。 (プリセットで定義されている倍率を選択する、もしくは値 (%) を入力します。)	
10	回転 画像を回転してプリントします。	

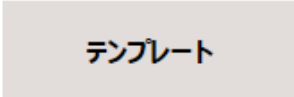
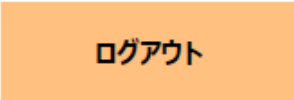
手順	操作内容	画面
11	仕上げ 出力した紙をどのように処理するかを指定します。 - 自動－既定の排紙方法を使用します。 - 上部排紙－上部トレイに排紙します。 - 後部排紙－後方（トレイ / スタッカーなど）に排紙します。 - 折り（折り機接続時のみ）－折り機に出力した紙を搬送して、指定した紙折りをおこなうよう指示します。	
12	ミラー スキャン画像を鏡像（左右反転）にしてプリントします。	
13	アカウンティング Project, Department情報を入力します。 主に使用量の集計・管理目的で、使用します。	

手順	操作内容	画面
14	スタンプ スタンプ処理をしてプリントします。 参考 スタンププリセットの設定は、KIP PrintPRO.netでおこないます。	
15	白黒反転 スキャン画像を白黒逆にしてプリントします。ネガ原稿や青焼き原稿に使用します。	

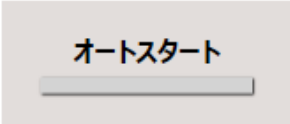
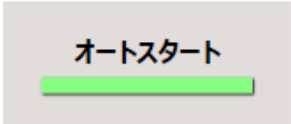
3.2.4 その他ボタン

<モノクロコピー / スキャン / プリント画面で使用するボタン>

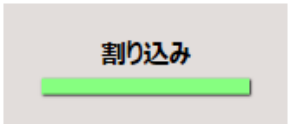
構成	機能
スタート、プリント	 スタート コピー / スキャン / プリント処理を開始します。
リセット	 リセット デフォルトの設定に戻します。
ビューアー 部分出力 (AOI)	ビューアー  ビューアーを起動して、タッチパネル画面上で画像を確認します。 部分出力 (AOI) - タッチパネル画面に表示された画像から部分的な領域を選択して出力します。

構成	機能
テンプレート	
	テンプレート操作を行います。 - 保存されているテンプレートを読み込んで、各画面の設定に反映します。 - 現在の設定をテンプレートとして保存します。
ログアウト	
	現在のユーザーをログアウトします。（ログイン中のみ表示されます。）

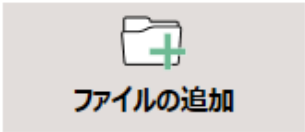
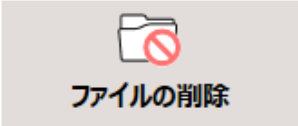
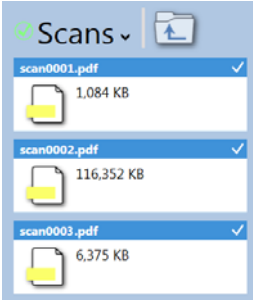
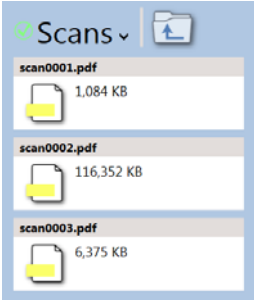
<モノクロコピー / スキャン 画面で使用するボタン>

構成	機能
オートスタート	 
	オートスタート機能（スキャナーに原稿をセットすると、自動的にスキャンを開始する機能）の有効／無効を切り替えます。

<モノクロコピー画面でのみ使用するボタン>

構成	機能
割り込み	 
	他のプリント中断し、優先的にコピー作業をおこなうかどうかを切り替えます。

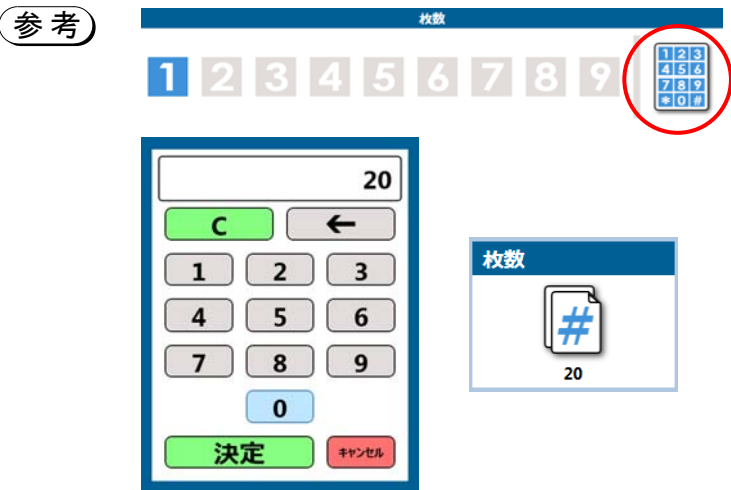
<モノクロプリント画面でのみ使用するボタン>

構成	機能
プリント	 プリント プリントを実行します。
ファイルの追加	 ファイルの追加 プリント対象のファイルを選択します。
ファイルの削除	 ファイルの削除 プリント対象として選択したファイルを、プリント対象から外します。
すべて選択 選択解除	  すべて選択 選択解除 すべて選択ープリント対象のファイルをすべて選択します。 選択解除ープリント対象のファイルの選択をすべて解除します。

3.3 カラーコピー / スキャン / プリント

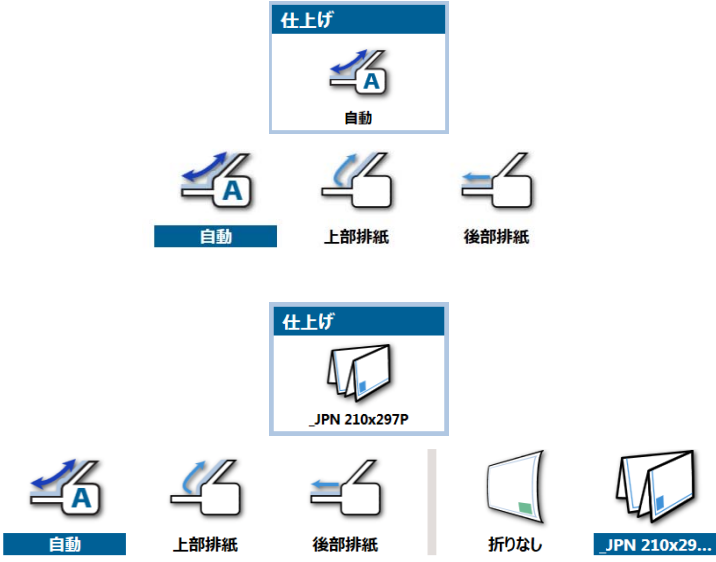
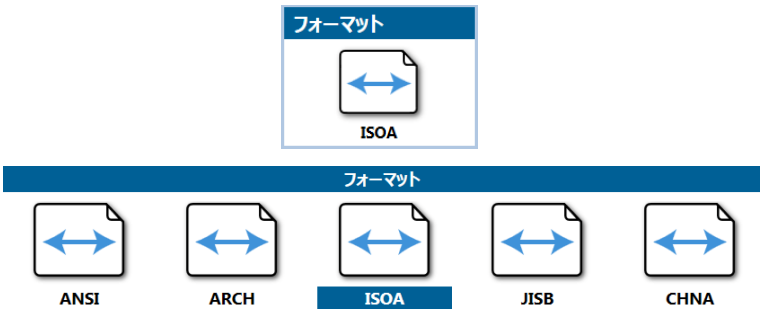
3.3.1 カラーコピー

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[コピー (カラー)]を押します。	
2	原稿種類 - 文字（線画）－ カラーの線画の原稿に使用します。 - 文字 / 写真－ カラーの線画と写真の両方を含む原稿に使用します。 - 写真－カラー写真原稿に使用します。	
3	画質 手動で画質の調整を行います。 - 明るさスライダーで明るさを調整します。 - 赤/緑スライダーで赤色と緑色のカラーバランスを調整します。 - 黄/青スライダーで黄色と青色のカラーバランスを調整します。 - 変更した“明るさ”、“緑/赤”、“青/黄”の設定をリセットします。	

手順	操作内容	画面
4	部数 コピー部数を設定します。	 参考  を押すと、数字キーパッドが表示され、直接部数を入力することができます。
5	セット プリントが出力される順序を設定します。 - 部単位でプリント 部単位でプリントをする、しないを選択します。 - スマートスタッキング 排出方向に関わらず、常に一番上が1枚目のプリントになるようにプリンターが出力する順番を決めます。 - 昇順 1枚目, 2枚目, 3枚目を順番にプリントします。 - 降順 3枚目, 2枚目, 1枚目の順でプリントします。 - 同時プリント スキャンと同時にスキャンしたイメージをプリントします。 - セット編集 プリントする前に、順番変更や不要なスキャンデータの削除（ゴミ箱にドラッグ）などの編集作業を行うことができます。	  

手順	操作内容	画面
6	用紙 コピーに使用する用紙を選択します。 - 自動－ System Kコントローラーが適したロール紙を自動的に選択します。 - 手動選択－使用するロール紙を直接選択します。 - 手差し－手差しトレイにセットしたカット紙を使用します。 (その際、カット紙のサイズを指定します。)	

手順	操作内容	画面
7	カットモード 自動、スタンダード、カスタムの3種類あります。 - 自動—原稿の長さに合わせてカットします。 - スタンダード—セットされているロール紙幅に合った長さでカットします。 - カスタム—セットされているロール紙を選択し、カット長を選択します。"切替え"ボタンを押すとすると、任意の長さのカット長を入力することができます。	
8	拡大 / 縮小 コピー倍率を指定します。 (プリセットで定義されている倍率を選択する、もしくは値 (%) を入力します。)	

手順	操作内容	画面
9	仕上げ 出力した紙をどのように処理するかを指定します。 - 自動－既定の排紙方法を使用します。 - 上部排紙－上部トレイに排紙します。 - 後部排紙－後方（トレイ / スタッカーなど）に排紙します。 - 折り（折り機接続時のみ）－折り機に出力した紙を搬送して、指定した紙折りをおこなうよう指示します。	
10	回転 スキャン画像を回転してプリントします。	
11	フォーマット 原稿幅に合わせて系列サイズを選択します。	
12	保存設定 コピー時にスキャナーで取り込んだ画像を、そのままファイルとして保存します。（保存先となるMailboxを選択します。） 参考 Mailboxは、System Kコントローラーの設定画面で作成します。	

手順	操作内容	画面
13	アカウントिंग Project, Department情報を入力します。 主に使用量の集計・管理目的で、使用します。	 アカウントING プロジェクト 検索 部署 検索 品川区△△センター 港区〇〇ビル 設計1課 設計2課
14	印刷品質 コピー品質を指定します。 - CAD スキャン時の解像度を下げて、高速コピーをおこないます。 - グラフィック - 標準的なスキャン解像度で、コピーをおこないます。 - 写真 - スキャン時の解像度を上げて、コピーをおこないます。	 印刷品質 CAD CAD グラフィック 写真
15	ミラー スキャン画像を鏡像（左右反転）にしてプリントします。	 ミラー On Off On
16	傾き補正 斜めになってしまったスキャン画像を補正してプリントします。	 傾き補正 Off Off On

手順	操作内容	画面
17	余白 用紙先端・後端の余白長を調整します。	余白  余白  参考  先端余白 後端余白 先端余白または後端余白を押すと、数字キーパッドが表示されますので、そのまま値を入力してください。 (余白ボタンに、設定した余白長が表示されます。)
18	スタンプ スタンプ処理をしてプリントします。 参考 スタンププリセットの設定は、KIP PrintPRO.netでおこないます。	スタンプ  スタンプ  スタンプなし Confidential Demo

3.3.2 カラースキャン

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[スキャン (カラー)]を押します。	
2	原稿種類 - 文字（線画）－カラーの 線画の原稿に使用します。 - 文字 / 写真－ カラーの線画と写真の両方を含む原稿に使用します。 - 写真－カラーの写真原稿に使用します。	
3	読み取り品質 手動で画質の調整を行います。 - 明るさスライダーで明るさを調整します。 - 赤/緑スライダーで赤色と緑色のカラーバランスを調整します - 黄/青スライダーで黄色と青色のカラーバランスを調整します。 - 変更した“明るさ”、“緑/赤”、“青/黄”の設定をリセットします。	

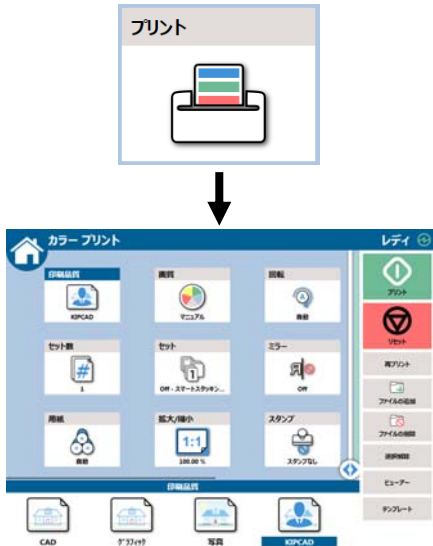
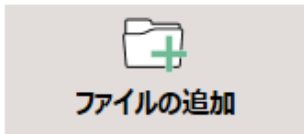
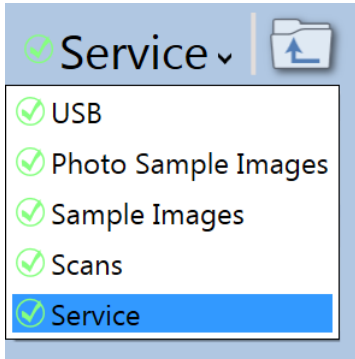
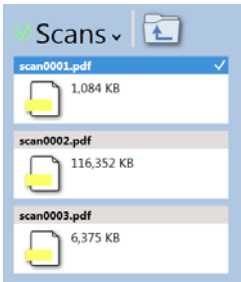
手順	操作内容	画面
4	原稿サイズ - 自動－自動的に原稿の大きさを検出します。 - スタンダード－標準的なサイズと向きを選択します。 - カスタム－原稿の幅と長さを直接入力します。	
5	ファイル形式 ファイルの保存形式及びマルチページで保存するかどうかを指定します。 - JPEG－JPEG形式 - TIFF－TIFF形式 - TIFF RLE－TIFF RLE形式 - PDF－PDF形式 - PDF/A－PDF/A形式 - DWF－DWF形式 - PDF-LZW－PDF-LZW形式 - マルチページOn/Off－ マルチページスキャンの切り替え	

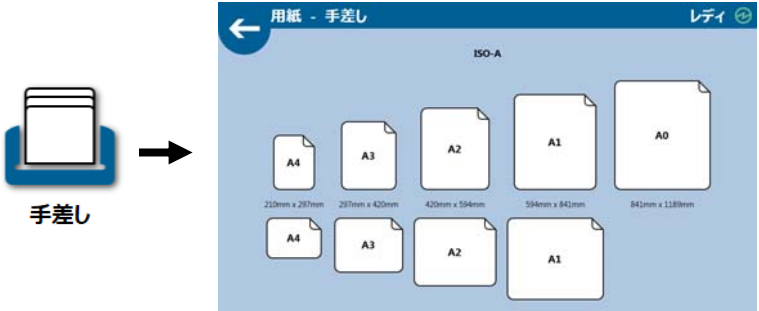
手順	操作内容	画面
6	DPI 解像度（200、300、400、600DPI）を選択します。	
7	回転 スキャン画像を回転して保存します。	
8	保存先 保存先となるMailbox（またはUSBメモリー）を選択します。ボタンには、保存先として選択されているMailboxが表示されます。 参考 MailboxはSystem Kコントローラーの設定画面で作成します。	
9	保存設定 スキャン画像を保存する時のファイル名およびカウント値を設定します。 参考 デフォルトでファイル名は、scan0001になります。 リセットボタンでデフォルト設定に戻ります。	

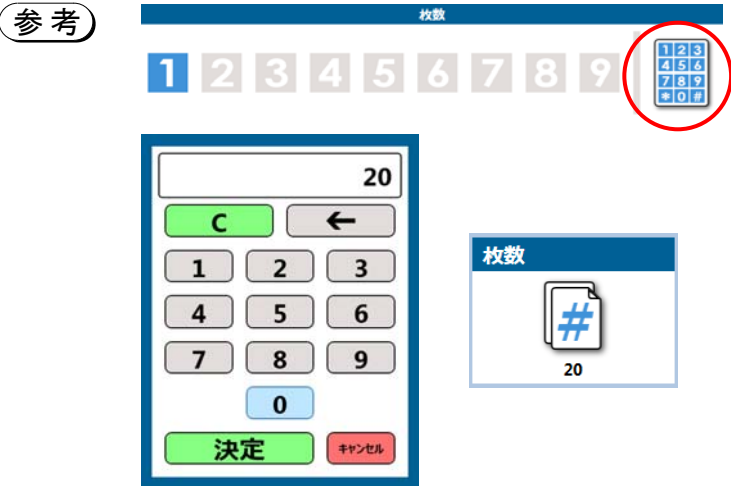
手順	操作内容	画面
10	フォーマット 原稿幅に合わせて系列サイズを選択します。	
11	ミラー スキャン画像を鏡像（左右反転）にして保存します。	
12	傾き補正 斜めになってしまったスキャン画像を補正して保存します。	

手順	操作内容	画面
13	余白 用紙先端・後端の余白長を調整します。	余白 余白 参考 先端余白または後端余白を押すと、数字キーパッドが表示されますので、そのまま値を入力してください。 (余白ボタンに、設定した余白長が表示されます。)
14	アカウンティング Project, Department情報を入力します。 主に使用量の集計・管理目的で、使用します。	アカウンティング
15	スタンプ スキャン画像にスタンプ処理をして保存します。 参考 スタンププリセットの設定は、KIP PrintPRO.netでおこないます。	スタンプ スタンプ

3.3.3 カラープリント

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[プリント (カラー)]を押します。	
2	[ファイルの追加]ボタンを押します。	
3	プリント対象のファイルが保存されている場所 (MailboxまたはUSBメモリー) を選択します。	
4	プリント対象のファイルを選択して、[開く]を押します。	 

手順	操作内容	画面
5	選択したファイルのプレビューが表示されます。	
		参考 区切り位置を移動することで、プレビュー領域を大きくしたり小さくしたりすることができます。 
6	用紙 プリントに使用する用紙を選択します。 - 自動—System Kコントローラーが適したロール紙を自動的に選択します。 - 手動選択—使用するロール紙を直接選択します。 - 手差し—手差しトレイにセットしたカット紙を使用します。 (その際、カット紙のサイズを指定します。)	用紙  自動 用紙  自動 ロール紙 1: ISO A0 普... ロール紙 2: ISO A1 普... ロール紙 3: ISO A2 普... ロール紙 4: ISO A3 普... 用紙  自動 ロール紙 1: ISO A0 普... ロール紙 2: ISO A1 普... ロール紙 3: ISO A2 普... ロール紙 4: ISO A3 普... 手差し → 用紙 - 手差し 

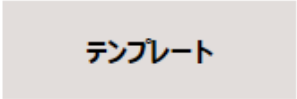
手順	操作内容	画面
7	部数 コピー部数を設定します。	 参考  を押すと、数字キーパッドが表示され、直接部数を入力することができます。
8	セット プリントが出力される順序を設定します。 - 部単位でプリント 部単位でプリントをする、しないを選択します。 - スマートスタッキング 排出方向に関わらず、常に一番上が1枚目のプリントになるようにプリンターが出力する順番を決めます。 - 昇順 1枚目、2枚目、3枚目を順番にプリントします。 - 降順 3枚目、2枚目、1枚目の順でプリントします。 - セット編集 プリントする前に、順番変更や不要なスキャンデータの削除（ゴミ箱にドラッグ）などの編集作業を行うことができます。	   

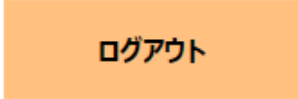
手順	操作内容	画面
9	拡大 / 縮小 印刷倍率を指定します。 (プリセットで定義されている倍率を選択する、もしくは、値を入力します。)	
10	回転 画像を回転してプリントします。	
11	仕上げ 出力した紙をどのように処理するかを指定します。 - 自動－既定の排紙方法を使用します。 - 上部排紙－上部トレイに排紙します。 - 後部排紙－後方（トレイ / スタッカーなど）に排紙します。 - 折り（折り機接続時のみ）－折り機に出力した紙を搬送して、指定した紙折りをこなうよう指示します。	

手順	操作内容	画面
12	ミラー スキャン画像を鏡像（左右反転）にしてプリントします。	
13	アカウンティング Project, Department情報を入力します。 主に使用量の集計・管理目的で、使用します。	
14	スタンプ スタンプ処理をしてプリントします。 参考 スタンププリセットの設定は、KIP PrintPRO.netでおこないます。	
15	ゲストプリンター 出力先となるゲストプリンターを選択します。	

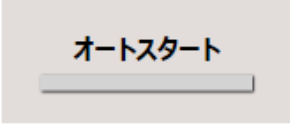
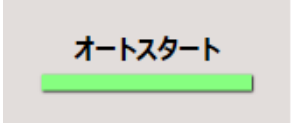
3.3.4 その他ボタン

<カラーコピー / スキャン / プリント画面で使用するボタン>

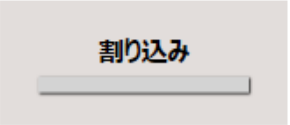
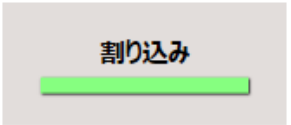
構成	機能
スタート	 スタート コピー / スキャン / プリント処理を開始します。
リセット	 リセット デフォルトの設定に戻します。
ビューアー 部分出力 (AOI)	 ビューアー ビューアービューアーを起動して、タッチパネル画面上で画像を確認します。 部分出力 (AOI) - タッチパネル画面に表示された画像から部分的な領域を選択して出力します。
テンプレート	 テンプレート テンプレート操作を行います。 - 保存されているテンプレートを読み込んで、各画面の設定に反映します。 - 現在の設定をテンプレートとして保存します。

構成	機能
ログアウト	
	現在のユーザーをログアウトします。（ログイン中のみ表示されます。）

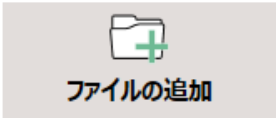
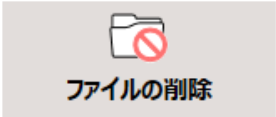
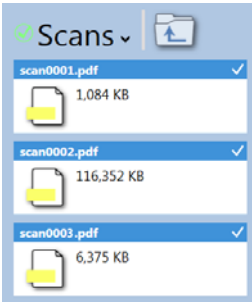
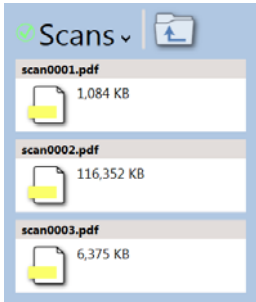
<カラーコピー / スキャン 画面で使用するボタン>

構成	機能
オートスタート	 
	オートスタート機能（スキャナーに原稿をセットすると、自動的にスキャンを開始する機能）の有効／無効を切り替えます。

<カラーコピー画面でのみ使用するボタン>

構成	機能
割り込み	 
	他のプリント中断し、優先的にコピー作業をおこなうかどうかを切り替えます。 ⚠ 注意 ゲストプリンターを使用したカラーコピーでは使用できません

<カラープリント画面でのみ使用するボタン>

構成	機能
プリント	 プリントを実行します。
ファイルの追加	 プリント対象のファイルを選択します。
ファイルの削除	 プリント対象として選択したファイルを、プリント対象から外します。
すべて選択 選択解除	 すべて選択  選択解除 すべて選択—プリント対象のファイルをすべて選択します。 選択解除—プリント対象のファイルの選択をすべて解除します。

3.4 ジョブ情報



ジョブ情報を押すと、ジョブキュー / ジョブ履歴が表示され、ジョブの状態（印刷待ち、印刷済み等）を確認することができます。
下記ボタンを押すと、ジョブキュー / ジョブ履歴画面が切り替わります。



ジョブキュー画面からジョブ履歴画面に切り替わります。



ジョブ履歴からジョブキュー画面に切り替わります。

ジョブキュー

ジョブキュー				レディ
ユーザー名	アカウント名	用紙	ステータス	
scan0001.pdf		普通紙	待機	優先プリント
2018/02/28 14:20:40				
scan0001.pdf		普通紙	待機	削除
2018/02/28 14:20:49				
scan0001.pdf		普通紙	待機	一時停止
2018/02/28 14:20:54				
				キュー 停止
				編集
				ネットプリント 中止
				ジョブ履歴を表示

ジョブ履歴

ジョブ履歴				レディ
ユーザー名	アカウント名	用紙	ステータス	
scan0001.pdf		普通紙	完了	実行
2018/02/28 14:23:16				
scan0001.pdf		普通紙	完了	削除
2018/02/28 14:23:16				
scan0001.pdf		普通紙	完了	編集
2018/02/28 14:21:26				
scan0001.pdf		普通紙	完了	
2018/02/28 14:16:22				
				ネットプリント 中止
				ジョブキューを表示

3.4.1 ジョブキュー画面で使用するボタン

構成	機能
優先プリント	 優先プリント 選択しているジョブをキューの一番上に移動して、現在のジョブの後にプリントされるようにします。
削除	 削除 選択しているジョブを削除します。
一時停止 一時停止解除	 一時停止 一時停止－選択しているジョブの処理を止め、保留の状態にします。 一時停止解除－保留状態のジョブを、再びプリントされるようにします。また、また、PINコードが設定されているジョブのPINコードの入力をおこないます。
キュー停止 キュー再開	  キュー 停止 キュー 再開 キュー停止－ジョブキューからプリントしないようにします。 キュー再開－ジョブキューの停止状態を解除し、プリントが再開されるようにします。

構成	機能
編集	
	ジョブキューにあるジョブの設定を変更します。 参考 編集可能な設定は以下の通りです。 用紙 / 拡大/縮小 / 部数 / ミラー / セット / スタンプ / 回転 / 仕上げ / 白黒反転
ネットプリント中止	
	割り込みコピーをおこなうために、ジョブキューのプリントを停止します。

3.4.2 ジョブ履歴画面で使用するボタン

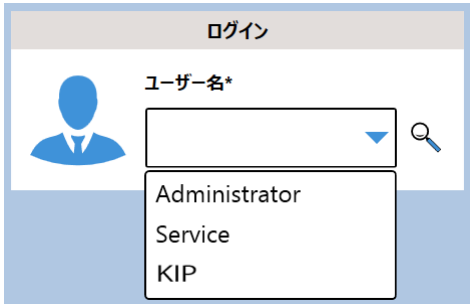
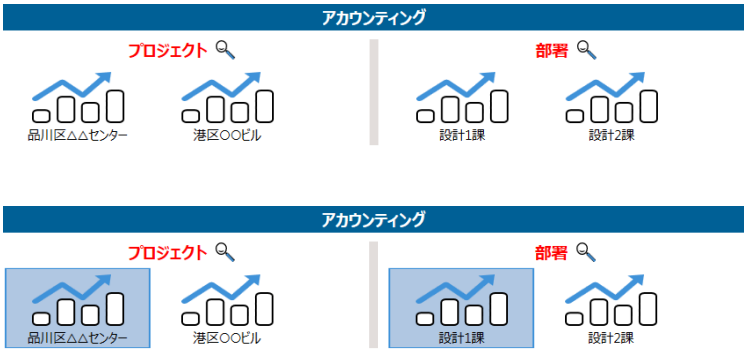
構成	機能
実行	
	ジョブ履歴にあるジョブの再プリントをおこないます。
削除	
	選択しているジョブを削除します。
編集	
	ジョブ履歴にあるジョブの設定を変更して、再プリントをおこないます。 参考 編集可能な設定は以下の通りです。 用紙 / 拡大/縮小 / 部数 / ミラー / セット / スタンプ / 回転 / 仕上げ / 白黒反転
ネットプリント中止	
	割り込みコピーをおこなうために、ジョブ履歴のプリントを停止します。

3.5 アカウンティング

KIP 各種アプリケーション同様、タッチパネル操作でもアカウンティング機能を利用することができます。

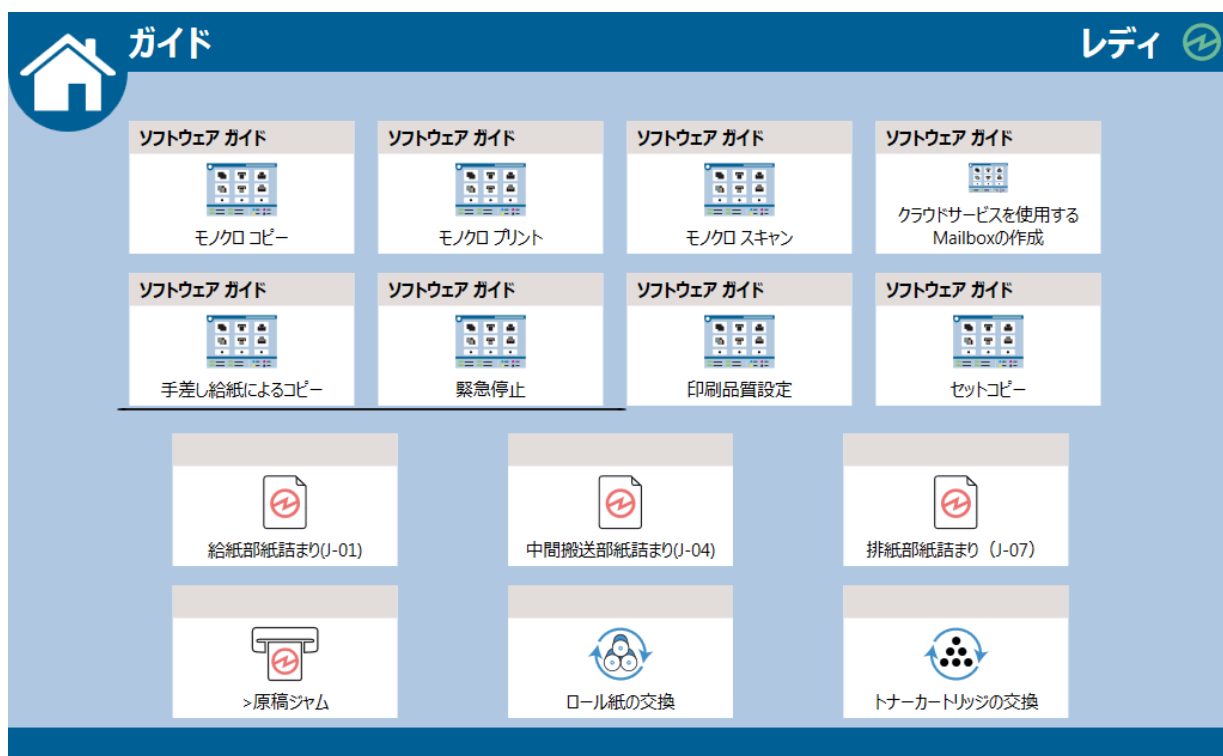
⚠ 注意

匿名ユーザーでの操作を禁止にした場合、コピー / スキャン / プリント等の作業をおこなう際にログインが必要になります。

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、ログインを押します。	
2	ユーザー選択 ボックスをクリックして、ユーザーのドロップダウンリストを表示します。 リスト中のログインユーザーを選択します。	
3	パスワード入力 選択ユーザーのパスワードを入力し、Enterキーを押します。	
4	ユーザー認証に成功すると、そのユーザーの名前が表示されます。	
5	コピー / スキャン / プリント画面にアカウンティング設定の選択肢が表示されます。 ⚠ 注意 アカウンティングを選択しないと、コピー作業を続行できない場合があります。	

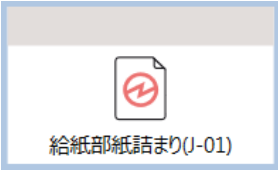
3.6 ガイド / ヘルプ

ガイド画面には、操作ガイドやトラブルシューティング情報が表示されます
タッチパネル画面で目的の操作ボタンを押すことで、簡単にマニュアルを確認することができます



ヘルプ

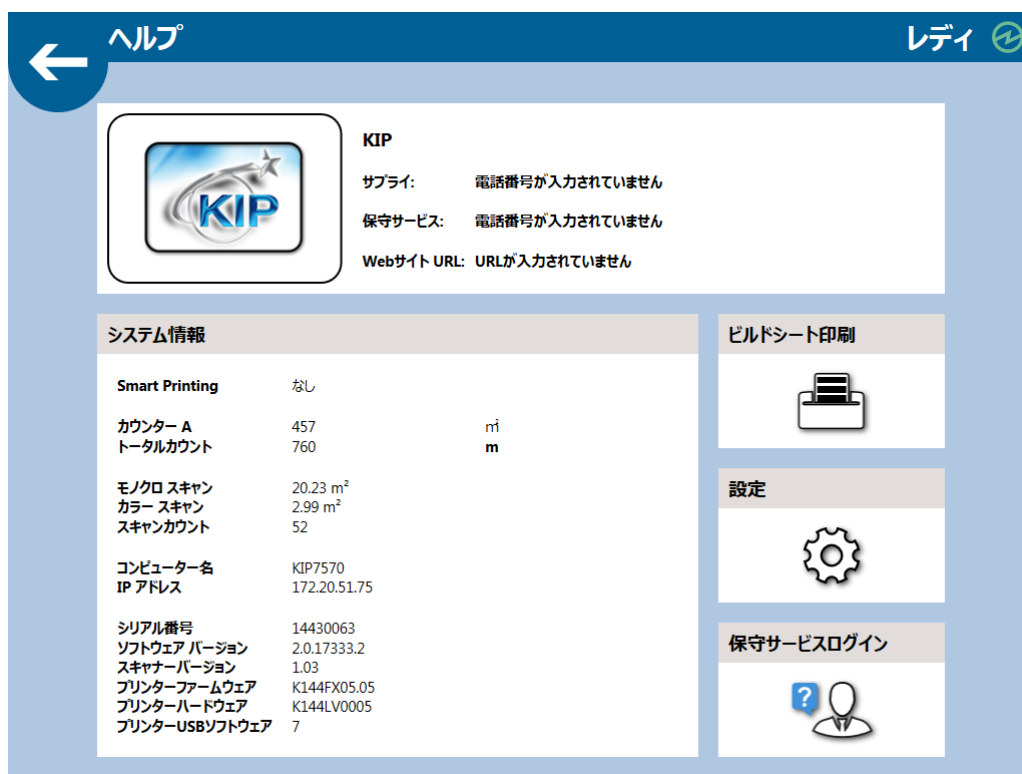
3.6.1 操作ガイドの表示

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、ガイドを押します。	
2	作業内容やトラブルの症状に合ったボタンを押します。	
3	左にスワイプすると、2ページ目に移動します。	
4	左右にスワイプすることで、前後のページに移動します。	
5	OKを押すと、ガイドを抜けます。	

3. 6. 2 ヘルプ画面

ガイド画面から右下のヘルプボタンを押すことでヘルプ画面に切り替わります

ヘルプ画面では、System Kコントローラーのシステム情報及びKIPプリンター / 複写機 / 複合機の情報を表示します。



構成	機能
1. ディーラー情報	 KIP サプライ: 電話番号が入力されていません 保守サービス: 電話番号が入力されていません Webサイト URL: URLが入力されていません ディーラー（販売会社、保守サービス会社）情報が表示されます。 販売会社名 サプライ ... サプライ品・消耗品の販売・供給会社名 保守サービス ... 保守サービス会社名 WEBサイト ... 問い合わせWebサイトURL
2. システム情報	システム情報 Smart Printing なし カウンター A 457 m トータルカウント 760 m モノクロ スキャン 20.23 m² カラー スキャン 2.99 m² スキャンカウント 52 コンピューター名 KIP7570 IP アドレス 172.20.51.75 シリアル番号 14430063 ソフトウェア バージョン 2.0.17333.2 スキャナーバージョン 1.03 プリンターファームウェア K144FX05.05 プリンターハードウェア K144LV0005 プリンターUSBソフトウェア 7 System Kコントローラーのシステム情報及びKIPプリンター / 複写機 / 複合機の情報を表示します。必要に応じて、システム情報をプリントすることができます。（プリンター情報の印刷ボタンを押します。）
3. ビルドシート印刷	ビルドシート印刷  System KコントローラーやKIPプリンター / 複写機 / 複合機に関する様々な情報をプリントします。

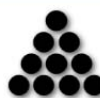
構成	機能
4. 設定	設定  System KコントローラーやKIPプリンター / 複写機 / 複合機の設定画面を表示します。（詳細は、「3.7 設定内容」を参照ください。）
5. 保守サービスログイン （サービスマン専用）	保守サービスログイン  サービスマン専用のログイン画面が起動します。 ⚠ 注意 詳細は、担当するサービスマンにお問い合わせください。

3.7 設定内容

⚠ 注意

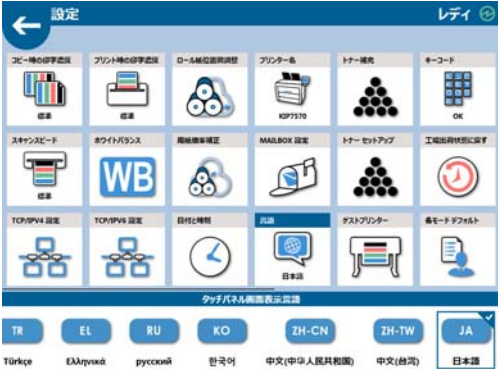
ログイン方法（一般ユーザー、Administrator、Service）により設定できる項目が制限されます。

<一般ユーザー、Administrator、Service共通で設定できる項目>

構成	機能
コピー時の印字濃度	コピー時の印字濃度  標準 コピー時の印字濃度  薄い やや薄い 標準 やや濃い 濃い モノクロコピー / カラーコピーをおこなう時の印字濃度レベルを設定します。
印字濃度（プリント）	プリント時の印字濃度  標準 コピー時の印字濃度  薄い やや薄い 標準 やや濃い 濃い モノクロプリント / カラープリント、及び、他のアプリケーション等からプリントをおこなう時の印字濃度レベルを設定します。
トナー補充	トナー補充  実行すると10分間トナーがホッパーに供給されます。 ⚠ 注意 KIP 770 System K、KIP7170 System K、KIP7570でのみ使用します。

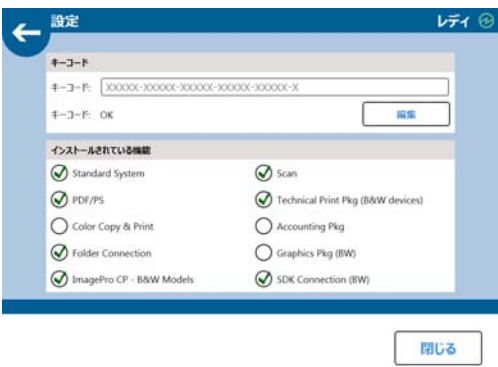
構成	機能
スキャンスピード	スキャンスピード  標準 スキャンスピード   標準 常に低速 標準・常に低速の何れかを選択します。 “常に低速”に設定すると、スキャン解像度により原稿搬送スピードが速くなる動作を抑制します。 ⚠ 注意 この機能は、KIP 720スキャナーでのみ有効です。 KIP 2300スキャナーにも同様の機能はありますが、ここでは設定変更することはできません。詳しくは、サービスマンにお問い合わせください。 参考 保管状態の良くない古い原稿の場合は、原稿を傷めないよう“常に低速”でスキャンすることをお勧めします。
ホワイトバランス	ホワイトバランス  スキャナーホワイトバランス  Please insert the Calibration Sheet (Shading Sheet) into the scanner in the direction of the arrow, then press OK. - For best results, please clean the scanner glass before starting the calibration process. - This process will take up to 8 minutes. OK スキャナーでシェーディングをおこないます。 ⚠ 注意 - 専用のキャリブレーションシート（シェーディングシート）が必要です。 - シェーディング前に原稿ガラスを清掃してください。 - シェーディングの所要時間は8分程度です。

構成	機能
MAIL BOX設定	MAILBOX 設定 Photo Sample... Sample Images Scans Service New Mailbox Mailbox設定の変更や追加をおこないます。 ・ ローカルMailbox ・ Googleドライブ ・ Box ・ SMB ・ Email ・ Dropbox ・ OneDrive ・ FTP ・ Share Point

構成	機能
言語	言語  日本語  タッチパネル画面で表示する言語（及び単位系）を設定します。
再起動	再起動  再起動 再起動 キューをクリアして再起動 System Kコントローラーを再起動します。 （プリンター本体の電源スイッチを操作する必要はありません。）
シアンモード	シアンモード  ブラック シアンモード  ブラック  シアン モノクロコピー、モノクロプリントの時にブラックで出力するか、シアンで出力するかを選択します。（カラー機のための機能です。）

構成	機能
コマンド	 ワイヤー クリーニング LEDヘッドクリーニング LEDヘッドつなぎ目調整 濃度調整
	プリンター内にあるユニットのクリーニングおよび調整を行います。 機種により、選択できる機能が異なります。
システムログ保存	 USB Scans
	システムログを保存します。保存先をMail box にするか、USBメモリーにするかを選択できます。
テンプレート管理	 削除 リネーム
	System Kコントローラーに登録されているテンプレートを確認します。不要なテンプレートは削除することもできます。

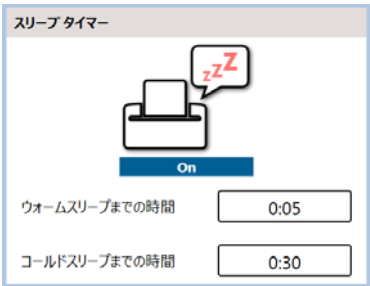
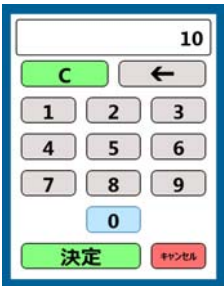
<Administrator、Serviceのみ設定できる項目>

構成	機能
ロール紙位置微調整	 印字位置が左方向、右方向にシフトします。 ロール紙のセット位置と画像位置にズレがある場合、この設定をおこなうことで意図した位置に印字できる場合があります。
プリンター名	 プリンター名を設定します。（最初のセットアップ時におこないます。）
キーコード	 ライセンスキーコードをセットします。
用紙倍率補正	  紙種ごとに印字倍率の補正をします。

構成	機能
TCP/IPv4設定	TCP/IPv4 設定   TCP/IPv4ネットワーク設定を変更します。 - 自動設定 – DHCPサーバーによるIPアドレスの自動割り当てを行います。 - 手動設定 – 固定のIPアドレスをセットします。
TCP/IPv6設定	TCP/IPv6 設定   TCP/IPv6ネットワーク設定を変更します。 - 自動設定 – DHCPサーバーによるIPアドレスの自動割り当てを行います。 - 手動設定 – 固定のIPアドレスをセットします。

構成	機能
日付と時刻	日付と時刻   キャンセル OK

構成	機能
各モードデフォルト	 コピー/スキャン/プリントそれぞれの操作のデフォルト設定をテンプレートから選択することができます。 ・モノクロコピー ・モノクロスキャン ・モノクロプリント ・カラーコピー ・カラースキャン ・カラープリント 参考 詳細については、「6.3 特定のテンプレートをデフォルトとして使用する」を参照してください。
アップデート	 System Kコントローラーのアップデート作業をおこないます。

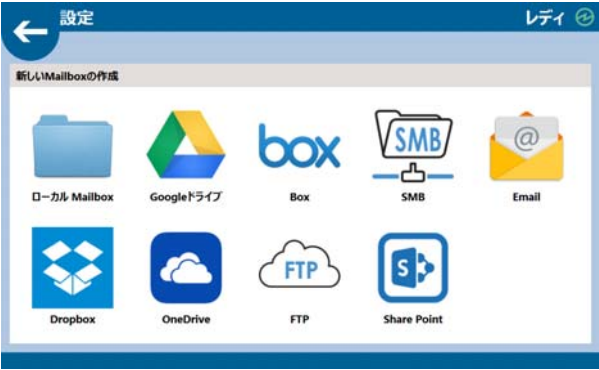
構成	機能
折り機	 折り機  有効  無効 折り機を有効にするか無効にするかを設定します。
スタッカー	 スタッカー  有効  無効 スタッカーを有効にするか無効にするかを設定します。
スリープタイマー	 スリープタイマー   スリープタイマー ウォームスリープまでの時間 0:05 コールドスリープまでの時間 0:30 ウォームスリープ及びコールドスリープになるまでの時間を設定します。

<Serviceのみ設定できる項目>

構成	機能
トナーセットアップ	トナー セットアップ  KIPプリンター設置時に行うトナーセットアップを実行します。
工場出荷状態に戻す	工場出荷状態に戻す  システムのリカバリー (初期化) リストア System Kコントローラーを工場出荷時の状態に戻します。 ⚠ 注意 変更した設定や保存されているログなどのデータはすべて失われますので、ご注意ください。
スキャナー	スキャナー  KIP-720 スキャナー    なし KIPプリンターに接続するかどうか、接続する場合はスキャナーの機種を選択します

構成	機能
サービスモード	サービスモード  サービスモードソフトウェア 起動
	KIPプリンター本体のメンテナンスモードに切り替えます。
カウンター調整	カウンター調整  カウンター調整 交換したのはプリンターメイン基板ですか？ いいえ はい
	System KコントローラーとKIPプリンター本体のカウンター値の不整合を修正します。いずれかの部品交換をおこなった際、必要に応じておこないます。

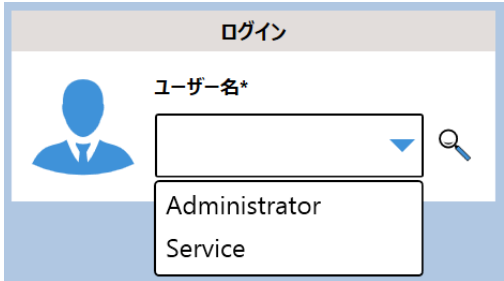
4. Mailboxを作成する

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、ガイドを押します。	
2	[ヘルプ]を押します。	
3	[設定]を押します。	
4	[MAIL BOX設定]を押します。	
5	[New Mailbox]を押します。	 New Mailbox
6	Mailboxの種類（保存先）を選択します。 - ローカルMailbox - Googleドライブ - Box - SMB - Email - Dropbox - OneDrive - FTP - Share Point	

手順	操作内容	画面
7	必要な情報を入力します。 例として、“A Jones” というMailboxを作成します。	
8	[接続]を押します。 ⚠ 注意 ローカルMailboxでは、この作業は不要です。	
9	[OK]を押します。	
10	ホーム画面に戻り、[スキャン]を選択します。	
11	[保存先]を押します。	
12	作成した“A Jones” フォルダが表示されますので、選択します。	
13	保存先として“A Jones”が有効になり、ボタンにその名称が表示されます。	

5. ゲストプリンターを設定する

注意：ゲストプリンターは、KIPモノクロプリンターに接続されたKIPカラープリンターのみ設定が可能です。

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[ログイン]を押します。	
2	Administrator権限のユーザーまたはServiceユーザーでログインします。	
3	ホーム画面で、[ガイド]を押します。	
4	[ヘルプ]を押します。	
5	[設定]を押します。	
6	ゲストプリンターを押します。	

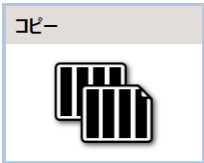
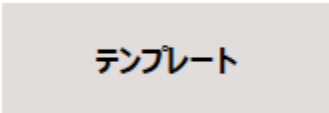
手順	操作内容	画面
7	ネットワークに接続されているKIPプリンターが表示されますので、ゲストプリンターに設定するKIPプリンターを選択します。	
8	KIPプリンターを選択すると、名前とプリンターのIPアドレスが自動的に入力されます。 手動で入力する場合は名前、IPアドレス、ポート番号を入力し [設定] を押します。 プリンターのアイコンが画面に表示されます。何も表示されない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。	
9	[OK]を押します。	
10	[コピー(カラー)]を押します。	
11	画面左上に“カラーコピー ー接続プリンターの機種名”が表示されます。	
12	接続されている両方のプリンターにアカウントリングが適用されます。（アカウントリングが使用されている場合）	
参考 ここでは、モノクロプリンターはAdministrator(管理者)で、カラープリンターはServiceでログインしています。ボタンの右側にあるプリンターアイコンには、ログインしているプリンターが表示されます。右側の矢印で、モノクロプリンターとカラープリンターのログインを切り替えることができます。		

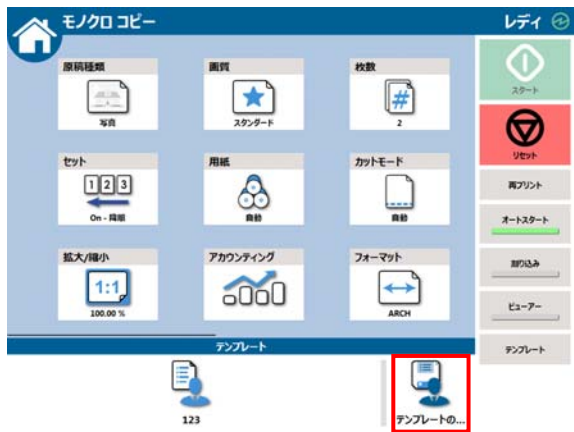
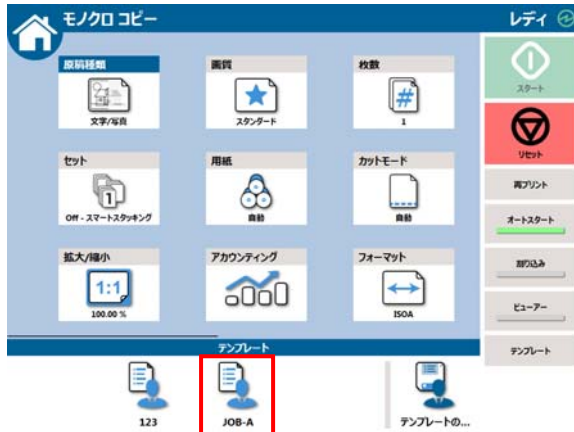
6. テンプレート

テンプレート機能は、モノクロコピー/スキャン/プリント、カラーコピー/スキャン/プリント画面の設定を保存し、必要に応じて読み込むことができる機能です。

6.1 テンプレートを作成する

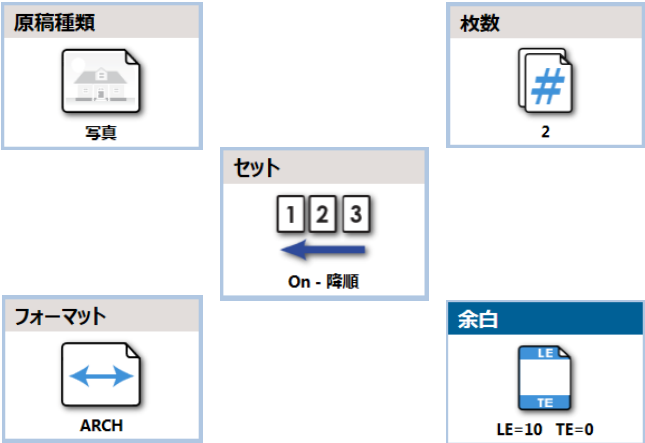
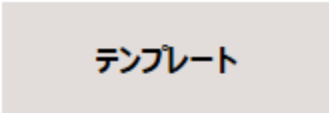
例：モノクロコピーのテンプレートを作成する場合
(モノクロコピー以外の場合も同様の手順です。)

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[コピー(モノクロ)]を押します。	
2	テンプレートとして保存するコピー設定をおこないます。 ここでは、以下のように設定するものとします。 - 原稿種類 - 写真 - 部数 - 2 - セット - On (降順) - フォーマット-ARCH - 余白 - 先端10mm	原稿種類  写真 枚数  2 セット  On - 降順 フォーマット  ARCH 余白  LE=10 TE=0
3	[テンプレート]を押します。	

手順	操作内容	画面
4	[テンプレートの保存]を押します。	
5	テンプレートの名前を入力して、[OK]を押します。	
6	テンプレートが作成され、一覧に追加されます。	

6.2 テンプレートを使用する

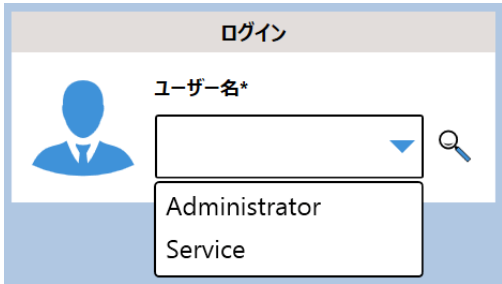
例：モノクロコピーのテンプレートを使用する場合
(モノクロコピー以外の場合も同様の手順です。)

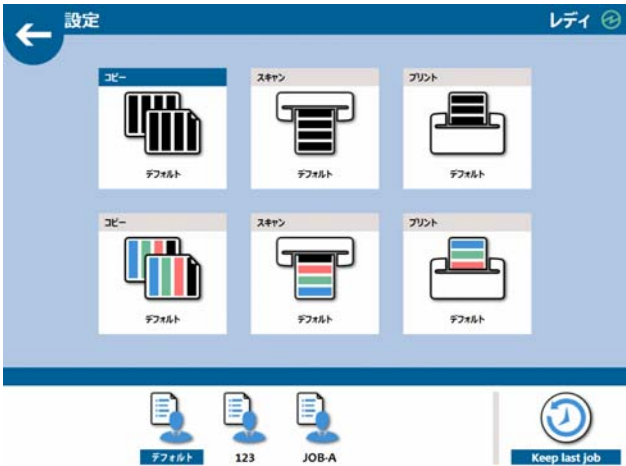
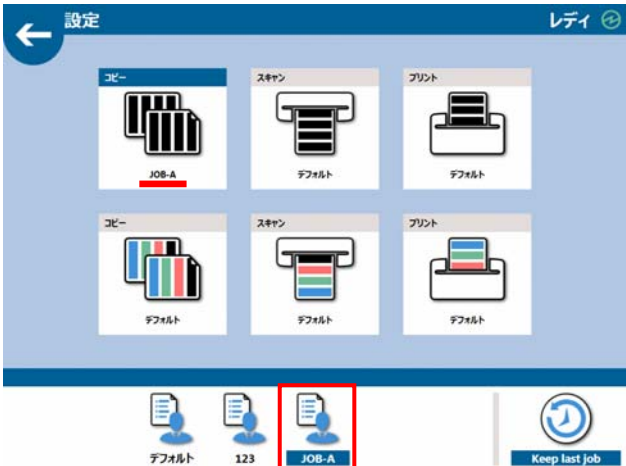
手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[コピー (モノクロ)]を押します。	
2	コピー画面に切り替わった時には、デフォルト設定が読み込まれた状態になっています。	
3	ここでは、[6.1 テンプレートを作成する]で作成した、以下の設定のテンプレートを読み込むものとします。 - 原稿種類 - 写真 - 部数 - 2 - セット - On (降順) - フォーマット-ARCH - 余白 - 先端10mm	
4	[テンプレート]を押します。	

手順	操作内容	画面
5	使用可能なテンプレートが、画面下に表示されます。	
6	[6.1 テンプレートを作成する]で作成したテンプレートのアイコンを押します。	JOB-A
7	テンプレートが読み込まれて、コピー画面の設定に反映されます。	

6.3 特定のテンプレートをデフォルトとして使用する

例：モノクロコピーの特定テンプレートをデフォルトとして使用する場合。
 （モノクロコピー以外のテンプレートも同様の手順で作成してください。）

手順	操作内容	画面
1	ホーム画面で、[ログイン]を押します。	
2	Administrator権限のユーザーまたはServiceユーザーでログインします。	
3	[ガイド]を押します。	
4	[ヘルプ]を押します。	
5	[設定]を押します。	
6	[各モードデフォルト]を押します。	

手順	操作内容	画面
7	[コピー]を押します。	
8	登録されているテンプレートが、画面下に表示されます。	
8	デフォルトに設定したいテンプレートを選択します。コピーボタンに、選択したテンプレートの名称が表示され、そのテンプレートの設定がデフォルトとして使用されます。	

KIP タッチパネル操作ガイド (v13, 2018.03.09 発行)

KYOCERA お客様相談窓口のご案内

弊社製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社

〒158-8610 東京都世田谷区玉川台2丁目14番9号

<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp>

お 客 様
相談窓口



0570-046562

受付時間

● 9:00～17:00

(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)

市内通話料金でご利用いただけます。

製造・発行元 桂川電機 株式会社

〒146-8585 東京都大田区下丸子4丁目21番1号

<http://www.kiphq.co.jp>
